

一般社団法人 日本学校保健学会 第66回学術大会プログラム

メインテーマ

School health for all and a sustainable future
 全ての人々の健康と持続可能な未来のための学校保健
 ～多様化・複雑化するグローバル社会と
 身近な社会の現実を生き抜く若者を育てる～

キーワード

人間と社会と健康の多様性, 融合学術領域としての学校保健, 持続可能な未来

11月30日(土)

●開会式 A会場(カルチャー棟 大ホール) 9:40-9:50

開会の辞

大会長 朝倉 隆司(東京学芸大学)

●大会長講演 A会場(カルチャー棟 大ホール) 9:50-10:50

「全ての人々の健康と持続可能な未来のための学校保健学と健康社会学の融合をめざして—研究者・教育者としてクロスボーダーを生きる—」

講師 朝倉 隆司(東京学芸大学)

座長 大澤 功(愛知学院大学)

●特別講演 A会場(カルチャー棟 大ホール) 10:50-11:50

「健康長寿社会の基盤となる思春期の健康と発達: 日・英大規模出生コホート研究等の成果から」

講師 西田 淳志(東京都医学総合研究所 心の健康プロジェクト)

座長 朝倉 隆司(東京学芸大学)

●報告会 B会場(カルチャー棟 小ホール) 12:00-12:45

●メインシンポジウム B会場(カルチャー棟 小ホール) 13:30-16:20

「融合学術領域としての学校保健学の可能性—多様な学問領域, 理論と実践を串刺しする」

コーディネーター 高倉 実(琉球大学)

籠谷 恵(東海大学)

指定討論者 高橋 浩之(千葉大学)

藤田 和也(一橋大学名誉教授)

シンポジスト

「学校保健(学)の教育的視点からの検討」

数見 隆生(宮城教育大学名誉教授)

「社会科学としての学校保健学」

瀧澤 利行(茨城大学)

「学校保健の理論的視座(一実践者の視点から)」

西牧 謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター)

●教育講演

教育講演① センター棟セミナーホール 16:30-17:20

「グローバル社会に必要なコンピテンシー(資質・能力)の育成

—OECDの枠組みに基づく東京学芸大学の取り組み—」

講師 岸 学 (東京学芸大学)
座長 西岡 伸紀 (兵庫教育大学)

●学会賞・学会奨励賞受賞講演 B会場 (カルチャー棟 小ホール) 16:30-17:20

学会賞「中学生のいじめ被害、加害及び目撃時の行動にかかわる心理社会的要因」

演者 川畑 徹朗 (神戸大学名誉教授)
座長 友定 保博 (山口大学名誉教授)

学会奨励賞「小学校高学年児童のレジリエンシーと自尊感情、相談行動の実態との関連性」

演者 三浦 祐佳 (石巻市立蛇田中学校)
座長 友定 保博 (山口大学名誉教授)

- 一般演題 (口演) F会場 (センター棟 4階 403) 14:00-14:52, 15:00-15:52
G会場 (センター棟 4階 405) 14:00-14:52, 15:00-15:52
K会場 (国際交流棟 第1ミーティングルーム) 14:00-14:52, 15:00-15:39
L会場 (国際交流棟 第2ミーティングルーム) 14:00-14:52, 15:00-15:39

●一般演題 (ポスター) I会場 (国際交流棟 レセプションホール) 12:30-14:30

●情報交換会 カルチャー棟 レストランとき 18:00-20:00

12月1日 (日)

●教育講演

教育講演② J会場 (国際交流棟 国際会議室) 9:50-10:50

「グローバルヘルスとSDGsのなかでの学校保健 School Health in the Era of Global Health and SDGs」

講師 門司 和彦 (長崎大学)
座長 武見 ゆかり (女子栄養大学)

教育講演③ J会場 (国際交流棟 国際会議室) 11:00-12:00

「教育職員としての新常識 ～ESDを踏まえた教育改革とその要点～」

講師 手島 利夫 (日本ESD学会 副会長)
座長 國土 将平 (神戸大学大学院)

教育講演④ J会場 (国際交流棟 国際会議室) 13:00-14:00

「研究者, このクリエイティブで人間的な職業」

講師 長谷川 修司 (東京大学大学院)
座長 渡邊 正樹 (東京学芸大学教職大学院)

教育講演⑤ B会場 (カルチャー棟 小ホール) 9:50-10:50

「社会脳からみた人間の発達と支援の新たな可能性—神経多様性の観点から」

講師 藤野 博 (東京学芸大学教職大学院)
座長 青柳 直子 (茨城大学)

教育講演⑥ B会場 (カルチャー棟 小ホール) 11:00-12:00

「小児がんをもつ子どもと家族のトランジションの支援」

講師 上別府 圭子 (東京大学大学院)
座長 竹鼻 ゆかり (東京学芸大学)

●大会特別企画シンポジウム B会場 (カルチャー棟 小ホール) 13:00-14:30

「当事者が語る多様な社会と学校」(一般公開)

コーディネーター 齋藤 千景 (埼玉大学)

副島 賢和 (昭和大学)

シンポジスト

「小児がん経験者からみた学校と社会の在り方」

浦野 正敬 (Fellow Tomorrow)

「肢体不自由のある児童生徒の学校生活を支えるためにはどのような支援が必要か」

高野 陽介 (横浜国立大学)

「横浜こどもホスピスの取り組み」

田川 尚登 (NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事)

●学術委員会企画シンポジウム C会場 (センター棟3階 309) 10:00-12:00

「学校保健に関する多職種協働とその評価」

座長 村松 常司 (愛知教育大学), 宮尾 克 (名古屋産業科学研究所)

「貧困状態にある子供に対する多職種協働による取り組みの成果とそのプロセス

ーポジティブ・デビエンスに着目した成功要因の抽出ー」

齋藤 千景 (埼玉大学)

「こころの健康診断の実施とハイリスクの児童生徒への学校・医療・地域連携支援モデルの構築」

北川 裕子 (東京大学大学院教育学研究科, 帝京大学医学部精神神経科学講座)

「高校生のストレス対処能力を育む自殺予防教育の試み」

富家 直明 (北海道医療大学 心理科学部)

「学校における健康課題解決のための連携モデルの検討ー養護教諭を対象とした調査からー」

松田 朋生 (千葉県大網白里市立季美の森小学校)

●編集委員会・国際交流委員会合同企画シンポジウム H会場 (センター棟4階 416) 10:00-12:00

「英文抄録を書こう！ーでも、まずは日本語からー」

座長 大澤 功 (愛知学院大学), 佐々木 司 (東京大学大学院), 鈴江 毅 (静岡大学)

●渉外委員会企画シンポジウム H会場 (センター棟4階 416) 13:30-15:30

「教科としての「保健」を学ぶ本質とは何かーカリキュラム・マネジメントの視点を手がかりにしてー」

座長 野津 有司 (筑波大学), 渡部 基 (北海道教育大学)

●若手研究者の集い J会場 (国際交流棟 国際会議室) 14:30-16:00

「今、若手が学校保健で取り組むべき課題は何か？学校保健のこれからを語ろう」

コーディネーター 杉崎 弘周 (新潟医療福祉大学)

出口 奈緒子 (筑波大学)

●一般演題 (口演)

D会場 (センター棟3階 310) 9:30-10:09, 10:30-11:09, 13:30-14:09, 14:30-15:22

E会場 (センター棟4階 402) 9:30-10:22, 10:30-11:09, 13:30-14:22, 14:30-15:09

K会場 (国際交流棟 第1ミーティングルーム) 9:30-10:22, 10:30-11:22, 13:30-14:22, 14:30-15:22

●課題別セッション

F会場 (センター棟4階 403) 9:00-10:30, 10:40-12:10, 13:00-14:30, 14:40-16:10

L会場 (国際交流棟 第2ミーティングルーム) 9:00-10:30

●一般演題 (ポスター) I会場 (国際交流棟 レセプションホール) 10:00-12:00, 13:00-15:00